

相愛学園歌

大木 惇夫 作詞

山田 耕筈 作曲

一、生駒山^{いこまやま} みどりすがしく 美^{うる}はしや わが^{まな}学び舎^や

青空^{あおぞら}のしるべをし あこがれて やすらひを^{たた}讃へまし

あ^よら^ひき世の人のため ああ 相愛^{そうあい}の乙女^{おとめ}われら

立ち^た寄^よるや 沙羅^{さら}の木^きのかけ

二、淀川^{よどがわ}や 泡沫^{みなわ}ながれて 生き^いの身^みは 常^{つね}なきもの

大^{おお}いなる御光^{みひかり}に 包^{つつ}まるる さ^{さい}いはひを^{つた}伝へまし

つ^よら^ひき世の人のため ああ 相愛^{そうあい}の乙女^{おとめ}われら

立ち^た寄^よるや 沙羅^{さら}の木^きのかけ

三、茅渚^{ちぬ}の海^{うみ} 潮路^{しおじしず}静けく 明^{あか}るしや わが^{とも}友^{とも}どち

み^{おし}教^{した}へを慕^{まも}ひつつ守^もりつつ 灯^{ともし}びをかかげまし

暗^{くら}き世^よの人のため ああ 相愛^{そうあい}の乙女^{おとめ}われら

立ち^た寄^よるや 沙羅^{さら}の木^きのかけ



平成30年度

第74回

相愛中学校入学式

平成30年度

第73回

相愛高等学校入学式

日時

平成30年4月5日(木)午前10時

会場

相愛学園本町学舎講堂

式次第

開式のことば

真宗宗歌 (斉唱)

献灯 献華

献香 偈 (聖歌隊)

献香

学校長焼香 (持念礼拝)

敬礼文 (聖歌隊)

三帰依 (次第取・合掌礼拝)

入学許可認証

新入生総代宣誓

念珠授与

献華 偈 (聖歌隊)

新入生代表献華

念 仏

恩 徳 讃

新入生代表焼香

奏楽・消灯

学校長式辞

学園長祝辞

本願寺派総長祝辞

学園歌 (斉唱)

閉式のことば

真宗宗歌

真宗各派協和会 作詞
島崎 赤太郎 作曲

一、ふかき^{のり}み法に あいまつる

身の幸^{さち} 何にたとうべき

ひたすら道を ききひらき

まことのみむね いただかん

二、とわのやみより すくわれし

身の幸 何にくらぶべき

ろくじ^{ろくじ}のみなを となえつつ

よのなりわいに いそしまん

三、海^{うちと}の内外の へだてなく

みおやの徳の どうとさを

わがはらからに 伝えつつ

みくに^{みくに}の旅を 共にせん

念 仏

なもあみだ あみだ なもあみだ あみだ なもあみだぶつ
南無阿弥陀 阿弥陀 南無阿弥陀 阿弥陀 南無阿弥陀仏

敬礼文

Na-motassa bha ga-va-to a ra-ha- to sam-mā-sam bud dhas-sa
ナモタッサバガヴァート アラハート サンマサン ブッダッサ

三 帰 依

Bud - dham sa-ra-nam gac - chā - mi
ブッ ダン サラナン ガッチャー ミ

Dham-dham sa-ra-nam gac - chā - mi
ダン マン サラナン ガッチャー ミ

San - gham sa-ra-nam gac - chā - mi
サン ガン サラナン ガッチャー ミ

恩 徳 讃

にょらいだいひ おんどく
如来大悲の 恩徳は

みこ ほう
身を粉にしても 報ずべし

ししゅちしき おんどく
師主知識の 恩徳も

しや
ほねをくだきても 謝すべし

献灯

み仏に光をささげること示します。灯は迷いの闇を照らすみ仏の智慧の光をあらわします。

献華

み仏にお花をささげること示します。お花は、私たちが絶えまなく支え育み下さるみ仏の慈悲の心をあらわします。

献香

一般にはみ仏によい香りをお供えして礼拝する意味で行いますが、浄土真宗では、わが身心を清めさせていただく意味で行います。